

2022年度第2回常任幹事会議事録

2022年5月28日(土) 17:00~19:00
学校同窓会室およびGoogle Meetを用いたハイブリッド会議

1. 総会報告

(担当: 兼森)

- 5/8(土)16:00~17:00 オンライン開催(YouTubeライブ)
- 総勢46名参加(重複あり)

反省すべき点

- もう少し前から準備すべきであった。
- 全体的に準備不足であった。
- 総会資料の不備が多かった。(鈴木・藤田)
- 出来ることや出来ないことをちゃんと確認してから進めるようにしたい。(藤田)

良かった点

- 当日はそんなに問題はなく、時間通りにすすめることが出来た。
- 次回は三部間で連携をとって早めの準備を心がける。

2. 学校の近況報告

(担当: 森本)

- 中3の海外はホテルステイで実施予定。
- 数年ぶりにクラブの夏合宿が解禁。
- 成人式などはまだカフェテリアでは実施不可。
- 本日、高校球技大会を芝浦工大大宮キャンパスで実施。大学での開催は3年ぶり。

3. 100周年事業について

(担当: 鈴木)

- 4/23キックオフ開催
- 各事業リーダー・サポーターにて事業計画案の作成・発表
 - 各事業計画案を基にリーダー・サポーターの方にて進行中
- 次回の常任前に相談する。
- 新入幹事向けに説明などがあるとよい。(藤田)

各事業からの報告・連絡など

- ウェブ事業(伊東)
 - 新しくInstagramを開設
 - 他のSNSで宣伝しフォロワーを増やしていく
 - 各SNSごとに担当を割り振った。
 - 武永・小林・伊東で監督・サポート
 - 100周年以降を考え適宜、広報部に共有を行う。
- アーカイブス(藤田)
 - 月一でミーティングをしている
 - 人員が足りない
- お弁当(兼森)
 - 総務部と連携して進める。本格的な活動開始は夏休みを予定。
- 芝生祭 →このあとの議事で扱う
- 芝雄 →このあとの議事で扱う
- 【New】校舎の模型制作(伊東)
 - 100周年を記念して板橋校舎、池袋校舎の模型作成をしたいという案が浮上し、これから計画をすすめる。
 - 写真や図面のデータを集める(豊田)
 - 法人に池袋校舎の図面の有無を確認中(椎名)

4. 様々なイベントの報告

(担当:伊東・鈴木)

三十路同期会

(担当:鈴木)

- 板橋55回生 三十路同期会:時期未定(鈴木・小林・田中)
 - 来年度開催予定。
- 板橋56回生 三十路同期会:時期未定(塩沢)
 - 次回常任幹事会までに企画メンバーを確定・開催時期などの報告を予定。
- 板橋57回生 三十路同期会:2022/12/4開催予定(池田)
 - 次回常任幹事会までに企画メンバーを確定予定。
 - 代表幹事には次回常任幹事会へ参加してもらうよう声がけする。
- 質問:卒業生名簿は学校にあるか?(鈴木)
 - 大学の校友・後援会連携課が管理している。学校から担当課へ問い合わせでラベル作成をする形になる。(森本・椎名)
 - 問い合わせ時には、中学卒業生を含み案内を出すかも併せて押してほしい。(森本)

成人式

(担当:伊東)

- 豊洲65回生 第12回成人式:来春実施計画(伊東・一ノ瀬)
 - 店舗選定中。第11回成人式での反省も踏まえ収容人数が大きい場所を探している。
 - 予算は適宜相談していきたい。
- 豊洲66回生 第13回成人式:実施計画(板倉)
 - 次年度の実施予定。
 - 次回の常任幹事会までに代表幹事に方針をまとめてもらう。
- 豊洲67回生 第14回成人式:来春実施計画(鳥生・平賀)
 - 次回常任幹事会までに企画メンバーを確定予定。
 - メンバー確定次第、事業部で会議を行う。

異業種交流会

(担当:鈴木)

- 概要をまとめて次回報告予定。
- 第1回を4/16(土)に開催。
 - 品川の貸し会議室にて開催。
 - 19名参加、2006～2009年卒。
 - 自己紹介1分プレゼンの後、主催者(寺井/板橋52回生)から会の趣旨説明を行い、そのあと懇談を開催。
 - 経営者や会社員中心。
- 費用面での今後の予定若い卒業生も参加できるとよい。(豊田)
 - 異業種交流会で最年少は55回生。
 - 若い世代にもということであれば、若い幹事を登用しても良いと思う(稲田)

その他

- 卒業直後の学年の集まり「だべり会」の開催は計画しているか?(藤田)
 - 新入幹事の希望による(伊東)
 - これまでは学校での開催を進めてきた。カフェテリアでの開催ができない状況下においては、学校近くの会場を選定などしたい。(豊田)
 - 成人式の幹事を集めるためでもあるので、出来るだけやることを前向きに検討してほしい。(豊田)
 - 「プレ成人式」の立ち位置としての開催はこれまでできていない。(鈴木)
 - 65回生はだべり会の名前が付く前の開催。常任幹事が中心になってLINE等で声がけをして実施した。(一ノ瀬)
 - 66回生は計画したものの開催せず。(鈴木)
 - 67回生は計画も未実施。(鈴木)
 - 成人式の練習になること、また卒業後の不安な時期に旧友と再会できる場として開催した。(一ノ瀬)
 - 食堂の業者さんが変わったことにより飲食ありで開催。(伊東)
 - 必ず実施とする必要はないと思う。(伊東)
 - 義務化することはないと思う。(稲田)
 - 【結論】新入幹事に説明する時に新入幹事で話し合っただけで開催を決定する。還暦同期会や古稀同期会のイメージ。

- 成人年齢の変更による「成人式」から「20歳を祝う会」への名称変更はあるのか？
 - 過去の常任幹事会で議論し、従来通りに開催することを決定済み。ただし、当該学年の代表幹事の意見を重視しながら進めたほうが良いと思う。(藤田)
 - 次の会以降は話し合っで決める。(名称変更など)
 - 豊洲68回生の実施分については、新入幹事の会議で話し合い、次回以降の常任幹事会で報告する。(稲田)
 - ホームページなどの広報で、過去実施分との兼ね合いを含めてどのように扱うのかも併せて議論してほしい。(藤田)

5. 芝雄発行について

(担当: 平山・岡村、サポーター: 川村)

- 例年は平山・小林が中心。岡村が芝雄に関わった経験は殆どないため、今回岡村が代理で報告することはできない。(岡村)
- 総会の時点で椎名・豊田・平山で話し合った。(豊田)
 - 簡素化して発行。
 - 100周年の話題を中心に構成。
 - 100年記念式典の前に刊行したい。
 - インタビューなどの段取りにあたり、必要文字数などは確認が必要。
 - 早い時期に出すことで盛り上げる役割を持たせたい。(椎名)
- 次回広報部会の日程は現在調整中、6月中に開催予定。(岡村)

6. 芝生祭に向けて

(担当: 田中・伊東)

- 今回は2つ企画を行うため2教室借りる予定。
 - 100周年特別企画
 - コンテスト形式
 - 展示はボード数面分を予定
 - 従来の企画
 - 生徒や親御さんに芝雄会を発信していく目的
- 一次企画書をまもなく提出予定。
 - 企画書は2枚あった方が良い？(藤田)
 - おそらく企画書は2枚作成し、実行委員に説明した方が良い。(野原)
- 2教室借りるため一次企画書の段階から提出する。
- 実行委員に積極的にコミュニケーションをとると、将来の芝雄会メンバーなどにも繋がる。(藤田)

7. その他

第3回常任幹事会

- 日時→7月9日17:00スタート
- 場所→学校,同窓会室